

## 研究発表もうしこみフォーム

氏名：今岡良子

氏名のローマ字表記：IMAOKA Ryoko

所属：大阪大学

専門分野：現代女性史

発表のタイトル：D.パグマドラマムと E.チメッドツェレンを社会的に抑圧した原因は何か？

2024 年は、モンゴルで女性組織が誕生した 100 年目の年で、D.パグマドラマムを主人公とした映画が 10 月に公開される。1931 年に粛清されたモンゴル女性の代表が、93 年を経て、悲劇のヒロインとして民衆の前に姿を表すことになった。

しかし、それより 50 年以上も前の 1973 年に、モンゴル人民革命党 50 周年記念に出版された『モンゴル人民共和国における女性を社会的抑圧から解放した歴史的経験』という女性史の中に、その執筆者の E.チメッドツェレン（歴史学者）はパグマドラマムをモンゴルの女性解放の基礎を築いた人物だと評価している。公文書から引用するだけでなく、パグマドラマムの同僚 D.ハスナブチや最初の女性の大臣 D.ポンツァグに対してインタビューを行い、その聞き取りを根拠資料とした。報告者は、チメッドツェレンが、当時パグマドラマムを社会的抑圧から解放しようとする意志を持っていたと考えている。

その後、2007 年頃から、文芸評論家の E.ニャマーがパグマドラマムの名誉回復を求める活動を始め、2008 年の著書にチメッドツェレンのインタビューを引用し、その資料的価値を高く評価している。2015 年に歴史学者 Kh.メンドサイハンらとともに民事裁判所に対し名誉回復の申請をし、2019 年に公式に名誉回復を勝ち取った。報告者は、チメッドツェレンの研究が、パグマドラマムの名誉回復に導いたと考えている。

パグマドラマムはなぜ粛清の対象となったのか？チメッドツェレンがなぜパグマドラマムにこだわったのか？チメッドツェレンが、なぜ、モンゴル国立大学で不遇の身におかれたのか？と報告者はまだまだ疑問を抱えている。チメッドツェレンが 1978 年に書いた手記の中に、父エルチンボーが 1938 年にドルノド県で「政治犯」という冤罪で処刑されたことを書いているのを読み、このような個人史から推量できることもあり、本学会の参加者にチメッドツェレンを直接知る人がいれば、確認したいと思った。それが報告の目的である。

最後に、ソ連のアレクサンドラ・コロantaiが家父長制により中央政府から追放されたように、パグマドラマムとチメッドツェレンを社会的に抑圧した原因の 1 つが家父長制であれば、今を生きる私たちの問題として受け継いで、取り組まなければならない課題と考える。